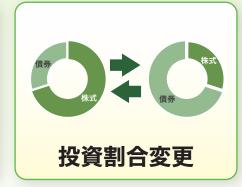
投信スイッチングサービス

持続的な資産形成・資産活用をサポート







為替ヘッジ有無変更

サービス対象ファンドなら、手数料無料でスイッチング可能!





「投信スイッチングサービス」とは?

お客さまが現在保有する投資信託について、スイッチングサービス対象ファンドに限り、 手数料無料で決算サイクルや為替ヘッジの有無等を変更できるサービスです。

- ●スイッチングは「全部」「一部(金額または口数指定)」が可能です。
- ●ファンドの解約時に譲渡益が発生した場合や、信託財産留保額については別途ご負担いただく場合があります。
- ●NISA口座(非課税口座)で保有するファンドのスイッチング、NISA口座へ課税区分を変更するスイッチングはお取扱いできません。
- ●スイッチングサービス対象ファンドについては、窓口までお問合せください。

スイッチングの例

毎月決算型 ⇔ 年1回決算型

隔月決算型 ⇔ 年1回決算型

為替ヘッジあり ⇔ 為替ヘッジなし

株割合15% ⇔ 株割合50%



投資信託ご購入にあたってのご留意事項

- 投資信託は預金・保険契約ではありません。
- 投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません。
- 北都銀行で取り扱う投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 北都銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社が行います。
- 投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 投資信託は元本・分配金が保証された商品ではありません。
- 投資信託はその信託財産に組み入れられた株式・債券・リートなどの価格変動、金利変動、為替変動、その発行者に係る信用状況の変化などで変動し、基準価額が下落することにより、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資信託のご購入から換金・償還までの間に直接または間接的にご負担いただく費用には以下のものがあります。
 - (1)購入時:購入時手数料(購入金額に対して最大3.85%(税抜3.5%))
 - (2)運用期間中:信託報酬(純資産総額に対して最大年率2.20%(税抜2.0%))
 - (3) 換金時:信託財産留保額(換金時の基準価額に対して最大0.5%)
 - (4) その他費用(監査費用・売買委託手数料等)

実際の費用の種類・額および計算方法はファンドにより異なります。また、その保有期間・運用状況等により換金時および期中の手数料等が変動するファンドもございます。その詳細は各ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」でご確認ください。

- 投資信託をご購入の際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ■「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」は北都銀行の本支店等(一部を除きます)の窓口にご用意しております。 ただし、インターネット専用ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」は窓口にご用意しておりません。 北都投信ダイレクトの電子交付サービスによりお受取りになり、内容をご確認ください。
- 当資料は北都銀行が作成しており、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。